

あおりの間に腕はさまれる

トラックボディーとアオリ間に腕挟まれ災害

1. 発生日時 28年 7月 4日(月) 14時 05分頃
2. 発生場所 ○○シェアリング㈱ 敷工場内
3. 事故当事者 所属: (有)○○運輸 職種: トラック乗務員
 年齢: 25歳 勤続年数: 4年 被災時作業の経験年数: 8ヶ月
 社員区分: 正規社員 期間社員 派遣社員 その他 ()
4. 事故概要 作業名: 積み込み作業 (要達工場納品の為)
 (共同作業者: 年齢 歳 経験年数 年 ヶ月, 作業指揮者: 被災者 共同作業者)
 事故概要: ○○シェアリング敷工場に到着し、積み込みの為ウイングを開けようとウイング開閉ボタンを操作して、ウイングが開きアオリから外れた拍子にアオリ補助装置のアオリバランスのヒンジ部が突然割れてバランス保持部が外れた事により、アオリが一気に開きアオリとトラックボディーに左腕を挟まれて負傷した。
5. 作業内容とKY実施状況
 - ①作業形態: 定常 非定常 (トラブル処理、設備立上、等) その他 ()
 - ②作業区分: 主作業 付帯作業 (取等) その他 ()
 - ③作業手順書の有無: 有 無
 - ④ (作業手順書が無い場合) KYの実施方法: 作業前KYシート KYミーティング 一人KY その他 ()
 未実施 ※KYシート等の記録がある場合は併せて送付のこと
6. けがの状況 部位と傷病: 左腕 割挫創
 全治 (見込): 現時点では1週間で抜糸
7. 事故の原因
 - ①アオリバランスのヒンジ部が錆劣化により突然割れてバランス保持部が外れた事により、アオリの保持機能が絶たれてアオリが自然開放してしまった (開放側へ倒れた)。
 - ②基本動作として最後部のキャッチはウイング上昇まで掛けた状態にしておくべきだったが、ウイング開放前に外していた為、アオリに対して被さる形のウイングが上昇により外れた瞬間、上記①のヒンジ部割れてバランスが外れ、アオリの保持力が失われて開放した。
 - ③○○運輸では3ヶ月前に当該アオリバランスの取付BOLT部の劣化を発見しBOLT交換は実施したものの、ヒンジ部の劣化には気が付いていなかった。

8. 状況写真 (写真がない場合ポンチ絵でも可)

このヒンジ部が割れてバランス本体が落下



ウイング開閉ボタンを操作していた

9. 事故への対応

- ①14:13 ○○シェアリング敷から○○専務へ事故発生連絡あり。
- ②14:30 ○○専務が○○シェアリング敷に到着し事故概要を確認する。
- ③14:33 救急車到着
- ④14:35 ○○警察署到着
- ⑤15:03 警察の事情聴取が終わり、○○専務からコマツ物流へ一報
- ⑥15:10 但野、奥 ○○シェアリング敷工場へ到着 謝罪すると共に事故概要を確認
- ⑦15:28 木田グループ長が○○シェアリング敷工場へ到着し、謝罪すると共に事故概要を確認

起因物 トラックのアオリ | 加害物 トラックのアオリ | 事故の型 (下表から選択) 挟まれ

事故の型		
挟まれ/巻き込まれ	衝突落下	転倒
衝突	切れ/こすれ	墜落、転落
動作の反動/無理な動作	衝突され	燃焼、倒壊
高温物との接触	その他 (具体的に記入ください)	